

FinePlay!!

～ 互いに助け合う集団に～



豊中市立第五中学校
第1学年 65期 No.28
2016年12月2日(金)



2学期＊期末テスト講評



2学期期末考査が終了しましたがいかがでしたか。目標は達成できたでしょうか。テスト勉強計画表を活用しながら、勉強はできたでしょうか。次回のテストに向けて、各教科の内容を振り返り、テスト勉強への姿勢や計画も含めて見直すようにしましょう。

結果を出すには、毎日の積み重ねですよ。3学期の学年末考査へ向けてがんばりましょう！（ちなみに…。1年生での定期考査は残すところ1回ですよ。）



テストお疲れ様でした。国語全体として範囲は広がりましたが、授業内容が理解できていれば解ける問題が多かったです。教科書の本文からの出題はよくできていました。記述問題にも考えて挑戦しようという姿勢がよく見えました。ただ、文法は最初からあきらめてしまっているような人も少し見えました。「分からない」かどうかは一度やってみてからです。何もしないまま「分からない」とそのままにしておいたら「分かる」ようには決してなりません。まずは自分で考えてみるのが大切です。漢字はよくできていました。毎日継続して机に向かう習慣をつけましょう。



地理と歴史にまたがったのテストになりましたが、準備はぬかりなくできたでしょうか。前回までに比べると、得点は少し改善されたのではないのでしょうか。前もって伝えていた日本の歴史時代区分についても、確実に復習した人は着実に加点していました。また他の歴史的分野の出題についても、基本的な用語・項目の分類は範囲が短めだったこともあり、ていねいに見返せていた箇所が多かったです。一方地理的分野については、30%の出題だったこともあったせいか、復習の取り組みに差が大きかったのではないのでしょうか。地理的分野については、2年生の1学期まで中断します。冬休みや春休みを活用して、世界地理の不得意部分をもう一度ノートを活用して復習しておいてください。また12月以降、歴史が進んでいきますが、学年末考査（2月末）での出題量を考慮して、1月中ごろの予定で“中間テスト”に準ずるものを実施したいと考えています。詳しいことは、決まり次第お伝えします。

歴史の学習では、教科書の文章をしっかりと読み込み、わからないことばを調べていくことで内容理解が深められます。これを機会に“辞書引き学習”で日々の復習に取り組んでみるのもいいのではないのでしょうか。

1 2 3 4 5 数学 6 7 8 9 0

期末テスト、お疲れ様でした。今回も家庭学習用の教材である問題集・白プリント、そして授業で扱った問題を中心に出题しました。問題難易度ですが、A問題とB問題が半分ずつの構成でした。

①・②はテスト直前の朝学習5回で復習した計算問題を20点分出题しました。朝学習に取り組む真剣なみなさんの姿もあり、この部分はよくできている人が多かったです。ただし、①(4)や②(6)の分数もクリアできるように。また、計算練習は日々の積み重ねが大切になります。普段の授業内容は計算から離れていますが、自宅で繰り返し計算練習に取り組んでほしいです。他の「比例と反比例」「平面図形」は「基本はできている、授業で扱った問題はできているけど、ちょっと問われ方が変わるとできない」という人が多いように感じました。問題に取り組んだ経験も求められます。いろいろな問題にアタックしながら、経験値を高める学習方法を考えてもいいと思います。

家庭学習の重要性をいつも訴えています。日頃から問題集にコツコツ取り組んでいる人が増えてきたように感じます。今回、真剣に取り組んだ様子が見られる問題集を提出した人は点数にもつながっていました。テスト前にバタバタやるような教材ではありませんので余裕のある取り組みに期待します。

テスト当日に2学期分のファイル提出も実施しました。1学期に比べて「がんばっているなあ」と感じられるファイルが減ってしまったことも気になりました。振り返りをする中で、「以前よりさぼってしまったかな」と思うのであればここで踏ん張ってほしいです。冬休みを有効に活用し、取り戻せるようにがんばってほしいです。

理科

語句を求める問題などは正答率が高く、よく勉強できていたと思います。しかし、作図や圧力の問題など苦手な人も多くいるとは思いますが、授業で行った問題とほぼ同じ問題ができていないのは非常に残念でした。これからの理科の問題は、ただ覚えるだけでは解けない問題が多くなってきます。覚えるべきところはしっかりと覚え、公式などは使いこなせるように学習していきましょう。また、覚える内容も増えてきます。学校での授業や日々の家庭学習での復習を確実に行うことが学力をつける近道だと思いますよ。

音楽

今回が初めての音楽のテストで、勉強をしっかりとした人とそうでない人と差がついたテストとなりました。テスト範囲の歌詞や音楽記号の読み方、意味などは正確に覚えるようにしましょう。音楽記号はこれからも何度も出題します。しっかり復習をしておきましょう。ケアレスミスも目立ちました。しっかり問題文を読んで、見直しもしっかりしましょう。これからは、ありがたいを歌う会の合唱練習の取り組みになります。日頃の授業を大切にして頑張ってください。



<技術分野>

木材の組織や木質材料については、間違っている人が見受けられました。木材の繊維方向による強さの違いなどは、3学期の製作でも必要になる知識ですので、理解しておきましょう。キャビネット図を製図する問題は、奥行きと長さの間違った人がいましたが、よくかけていたと思います。



<家庭分野>

調理実習に関しての問題で、小麦粉と片栗粉の違いが多かったです。また、食品添加物の用途名や物質名をもう一度確認しておきましょう。



前回とほぼ同じ結果となりました。覚えることがさらに増えて、テスト勉強が大変だったと思います。普段の復習が欠かせないことを痛感した考查となったのではないのでしょうか。あらためて『音読』の大切さも感じてもらえたでしょうか。2学期後半は、「三人称単数・現在形」「疑問詞」「be 動詞と一般動詞の使い分け」など、文法の内容がだんだんと複雑になってきました。

普段の授業では、その日に学習した内容の復習として、毎回宿題をだしています。さぼらずにやっていますか。答えをただ書き写して終わっていませんか。《授業をよく聞いて、その内容を家庭学習で必ず見直す・やり直すこと》—これを必ず実行しましょう。3学期の学年末考査は出題範囲が広くなりすぎますので、どこかで3学期中間考査を英語科独自で実施しようと考えています。いつテストされても大丈夫なように、毎日の音読&毎日の復習を続けてください。Happy Homework にエントリーした人は、自分が決めた目標に向けて、コツコツとがんばっていきましょう。